

# 令和3年度 松花堂庭園・美術館主催事業計画

## <公益目的事業>

### ●茶道・書道・華道に関する事業

事業名	予定事業概要	予定開催日等
松花堂日曜茶席 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催予定日数を縮小して開催する予定。 協力 八幡市文化協会	来園者に気楽に茶道に触れていただくことを目的に開催。	春期5月9日、3月（4回） 秋期10月～11月（9回） 全13回（予定） 茶室竹隠 席料 600円（入園料別）
松花堂月釜会 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止の場合あり。 共催 松花堂月釜会	松花堂昭乗の遺徳を偲び、毎月第2日曜日に開催する。	毎月第2日曜日 1・8・10月を除く 茶室松隠、美術館別館他 席料 800円（入園料別）
松花堂書道教室 協力 八幡市文化協会	昭乗ゆかりの施設で子ども達に日本の伝統文化に触れる機会を提供し、書道に対する理解と技能の向上を図る。	通年（8月除く）月2回 美術館別館 ギャラリー2 月謝 こども2,200円 他
子どもわくわく教室 —華道教室・茶道教室— ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催日程等を別途協議。 共催 八幡市教育委員会 八幡市文化協会	「茶道」・「華道」文化の理解を深め、技能の向上を図ります。市内小中学生対象。	令和3年5月 ～令和4年2月 （土曜日全10回） 定員20名 美術館別館会議室他 茶道 調整中 華道 調整中
松花堂七夕茶会 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止の場合あり。 協力 立命館大学茶道研究部	昭乗ゆかりの茶室「松花堂」を有する庭園内の茶室において、若い世代に伝統文化である茶道への理解を深めてもらうことを目的として開催。	令和3年7月 茶室「松隠」 席料 300円
松花堂学生茶会 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止の場合あり。 協力 京都八幡高等学校伝統文化部		令和4年2月 茶室松隠、美術館別館他 席料 300円
第37回松花堂忌茶会 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止の場合あり。 協力 松花堂月釜会	書や画と共に「茶の湯」においても優れた才能を発揮し、男山に文化サロンを形成していた昭乗の功績を讃えた茶会を開催。	令和3年10月10日（日） 茶室「松隠」、美術館別館他 席料 5,500円
八幡市受託事業 お茶の京都in松花堂 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により見送る場合あり。	八幡産のてん茶の普及と啓発を図るための茶会。八幡の茶葉のみでつくられた銘「浜乃風」を振る舞う。	令和3年11月 茶室「松隠」、美術館別館他 席料 未定
松花堂初釜会 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止の場合あり。 協力 八幡市文化協会	新春を寿ぎ開催。	令和4年1月 茶室「松隠」他 席料 5,500円

事業名	予定事業概要	予定開催日等
第24回松花堂新春書初め席書大会 共催 八幡市・八幡市教育委員会 協力 八幡市文化協会	松花堂昭乗の書を讀るとともに書道の普及を図り、子ども達の感性豊かな心を養います。市内の幼稚園から高校生対象。	令和4年1月16日（日） 美術館別館ギャラリー2 無料
書初め席書大会・書初め展合同作品展 共催 八幡市・八幡市教育委員会 八幡市文化協会	書初め席書大会、書初め展の合同作品展を美術館1階で開催。約800点を越える子供たちの作品を一堂に展示。	令和4年1月18日（火） ～1月30日（日） 美術館講習室他 無料
花の祭典in松花堂 松花堂新春洋蘭展 協力 八幡市文化協会	<園芸文化振興事業> 新春にふさわしい蘭を色鮮やかに飾る展覧会。	令和4年1月8日（土） ～10日（月祝） 美術館別館 無料（入園料別）
第20回松花堂いけ花展 協力 八幡市文化協会	華道の一層の興隆と、流派を越えた作品を楽しんで頂く目的で開催。	令和4年2月4日（金） ～6日（日） 美術館講習室 無料
お茶室体験促進事業	気軽に茶道を体験して頂く事業。Withコロナを見据えて企業、団体等とも共同で開催。	通年 庭園茶室

●その他の事業

事業名	予定事業概要	予定開催日等
第32回松花堂つばき展 協力 山口椿園 八幡市文化協会	松花堂の春の風物詩となったつばき展。庭園を椿とともに多種多様な一輪挿しや、竹細工で装飾した椿を展示。	令和3年 4月2日（金）～4日（日） 庭園全体 入園料 一般400円 他
京の七夕協賛事業 松花堂七夕まつり	美術館回廊において、短冊や行灯等で七夕飾りを施し雰囲気盛り上げます。短冊を無料配布し。願いを込めた短冊を回廊に吊す。	令和3年7月（2週間程度） 庭園回廊周辺 無料
文化庁委託事業「伝統文化親子体験教室」 京都府「文化を未来に伝える次世代育み事業」 松花堂親子ガラス銘々皿づくり 協力 硝子作家 大下邦弘	泉坊書院にはめ込まれている江戸硝子にスポットをあて、西洋文化が日本で受入れ、長い歴史の中で如何に変遷を辿ったかを学び、理解を深めた上で、実際にガラス工芸づくりにチャレンジする。	令和3年8月（1日2回） 美術館講習室他 参加費 無料（予定） 各回6組12名 計12組24名
松花堂納涼寄席 協力 米朝事務所	米朝一門の落語家による本格的な落語会を開催。	令和3年8月29日（日） 会場調整中 入場料 1,800円
京都府アーティスト・イン・レジデンス事業 大京都2021in八幡（仮） 主催 京都:Re-Search実行委員会	昨年に実施した京都:Re-Search2020in八幡の集大成事業。参加アーティストがリサーチをもとに、八幡の魅力をアートの視線から作品として発表する。	令和3年9月～10月 美術館別館他 入場料 未定
松花堂香道教室 講師 御家流香道 増田堯興	日本の三大芸道の一つである香道教室を入門編として開催します。講師に御家流香道の師範を招聘し、初心者でもわかりやすい内容とする。	令和3年9月～（5回） 美術館別館 参加費 5,000円
松花堂水石名品展 共催 九十九会有志	水の流れによって自然に形成された水石を、お軸やお花などで床飾りを施す。	令和3年10月（約5日間） 美術館別館 無料（入園料別）
松花堂ひな祭り寄席 協力 落語サークルなぎさの会	アマチュア落語サークル渚家一門による、春一番の笑いを楽しんでいただく落語会。	令和4年3月 会場調整中 入場料 800円

●美術館に関する事業

事業名	予定事業概要	予定開催日等
令和3年春季企画展 春爛漫！松花堂は花盛り	春を彩る椿や桜をはじめとして、美しい花をテーマにした作品を展覧。庭園が華やぐ春に併せて開催。桜が満ちる吉野の山が描かれた松花堂昭乗筆「大峯山蔵王堂勸進帳」（金峯山寺蔵）も特別公開。	令和3年3月13日（土） ～5月9日（日） ※年度継続事業 観覧料 一般400円
関連事業 展覧会みどころ解説 当館学芸員		3月28日（日） 4月25日（日） 午後1時30分～ 各24人 参加費 無料 美術館講習室
初夏企画展 旅する拓本（仮） ～白と黒の世界を彩る～	白と黒の美の世界に魅せられた拓本家藪田夏秋氏の作品の数々の中から、東大寺八角灯籠など日本の貴重な文化財や中国、韓国などのアジアやエジプトなど各国で採拓した拓本を中心に展覧。	令和3年6月5日（土） ～7月18日（日） 観覧料 一般400円
関連事業 作家によるみどころ解説会 拓本家・表装家 藪田夏秋氏		会期中2回開催 各24人 参加費 無料 美術館講習室
初秋の小展示 いいね！八幡のやきもの南山焼	江戸時代後期から昭和にかけて、断続的に受け継がれ、八幡の人々に親しまれた南山焼を紹介。	令和3年9月4日（土） ～10月10日（日） 観覧料 一般200円
関連事業 展示解説会：当館学芸員		日程等調整中
秋季企画展 八幡のとおき歴史めぐり（仮）	八幡市は古くから交通の要所として、石清水八幡宮を中心に歴史を刻んできた。展覧会では、市内寺社等の協力のもと、貴重な文化財を一堂に展覧。	令和3年10月23日（土） ～12月5日（日） 観覧料 一般400円 他
関連事業 展示解説会等		日程等調整中
2022年 新春展 いいことありそう虎の年（仮）	館蔵品を中心に、主に干支にまつわる作品の数々を展覧。	令和4年1月8日（土） ～2月13日（日） 観覧料 一般400円 他
関連事業 展示解説会		日程等調整中
春季企画展 田島周吾展	新進気鋭の日本画家田島周吾氏の展覧会。ユーモラスに描かれた動物たちを中心とした、色彩豊かな日本画の数々を展示。	令和4年3月27日（土） ～5月8日（日） ※年度継続事業 観覧料 一般500円 他
関連事業 ギャラリートーク：当館学芸員 特別講演会		日程等調整中
松花堂昭乗研究所 当館学芸員他 研究生約15名	主に松花堂昭乗の功績を顕彰、その成果をまとめる。	定例講座 毎月第2土曜日 特別講演会 年2回開催 年会費 6,000円
館蔵品、寄託品等調査研究事業	当館が所蔵する館蔵品及び寄託品等を展覧会等を通して調査研究し、その成果を公表。	通年

## <収益事業>

事業名	予定事業概要	予定開催日等
吉兆コンサート 共催 吉兆松花堂店	吉兆松花堂店の店内で開催するコンサート。吉兆の特別料理と共に提供。	通年
昭乗広場DEフリマ	松花堂に親しみを感じていただくため、昭乗広場を活用し、フリーマーケットを開催。	通年（2回） 昭乗広場
ミュージアムショップの運営	美術館事業及び地域の特産品の普及啓発とともに来園・来館者へのサービスとしてミュージアムショップを運営。	通年